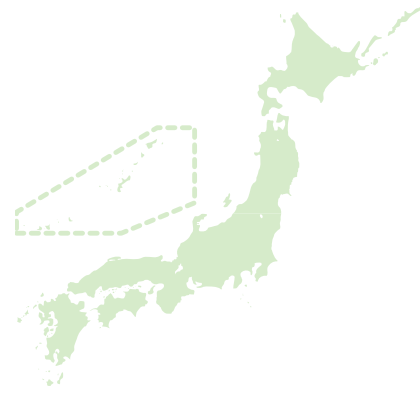


平成27年度 「言語聴覚の日」イベント報告



栃木県

栃木県言語聴覚士会では、11月7日（土）に栃木県庁で開催された「第7回介護の日フェスティバル in けんちょう」に参加しました。栃木県では以前から「介護の日」のイベントを別の場所で開催していましたが、県民の皆様への普及啓発を更に充実させるため、今年度初めて栃木県庁が会場となりました。

当日は、福祉機器関係のフロアにブースを構え、言語聴覚士の仕事の紹介や普段使用している機器の展示・体験、相談コーナーなどを行いました。一般の方を始め、普段介護に携わっている方や近隣の看護学校の生徒の方など多くの方にお立ち寄りいただきました。言語聴覚士の事を全くご存知ない方もいれば「名前だけは知っていますが…詳しくは…」という方、「仕事で関わりを持ちたいが…県内ではどこにいるのか知りたい」という方など様々な方がいらっしゃいました。

また、認知症への関心も高く「物忘れが気になるが、どうしたらよいか？」や「認知症の検査はどういうものがありますか？」などの相談も多く寄せられました。リーフレットと一緒に配布した「口腔体操」の資料は、介護関係者にとっても好評でした。

今回の活動を通じて、少しずつですが言語聴覚士の存在が地域に浸透し始めていることを感じられました。今後も、言語聴覚士が地域の方にとって、もっと身近な存在となるように、活動を続けていければと思います。

最後に、今回の活動にご協力いただいた関係者の皆様には、改めてお礼申し上げます。
ありがとうございました。

広報部 篠原 由美

